

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード 2-1-3		事業名 区民とつくる地区センターモデル事業(里塚・美しが丘地区センター建設)	
担当 市民まちづくり局地域振興部区政課 千葉 211-2252			
全 体 計 画			
事 業 内 容	区民センターを補完し、地域住民のコミュニティ活動の拠点となる里塚・美しが丘地区センターを、清田区里塚・美しが丘地区に建設する。		<年度別の事業内容>
			H18:基本・実施設計 H19:工事
事 業 内 容 ・ 量 ・ 場 所 ・ 規 模 ・ 件 数 等	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)
	所在:清田区里塚2条5丁目 規模:敷地面積2,300㎡ 延床面積1,300㎡ H19.12竣工、H20.4開設 全体事業費:655,000千円(H18~H19)		
	平成21年度事業内容(決算)		平成22年度事業内容(予算)

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	2-1-3		事業名	区民とつくる地区センターモデル事業(里塚・美しが丘地区センター建設)		
達成目標の状況						
項目	18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (実 績)	22年度末 (予 定)	22年度末 (目 標)
里塚・美しが丘地区センター開設	-	設置	開設			開設 (20年度)
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)						
<p>市民との連携、市民参加 設計前の段階から公募の区民が参加する建設ワークショップ等を開催し、検討してきたものである。 このことによって、施設の整備内容のみならず、開設後の利用のあり方を含めた検討結果が、施設や運営に反映されることになった。</p> <p>企業等との連携・協働 [資金協力] [人材協力] [情報協力] [その他の協力]</p> <p>市民・企業等が参加しやすい環境づくり 公募委員による建設ワークショップ、建設検討委員会、運営を考える会を開催したほか、各会議への傍聴の呼びかけ、ニュースレターによる検討内容の周知とアンケートの募集を繰り返し行なった。</p>						
評価(成果)			課題			
<p>区民による検討内容を設計に盛り込んだ結果、予算や基準の範囲内で特徴のある地区センターを建設することができた。(図書室、和室、体育室のスペースを見直しし、新たに視聴覚室、子育てスペース、幼児用トイレ、授乳室、喫茶コーナーを設けた。)</p>			/			
今後の事業の予定・方向						
/						

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード	2-1-3			事業名	区民とつくる地区センターモデル事業(里塚・美しが丘地区センター建設)		
事業費の推移							
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計	
計画	事業費	505,000	0	0	0	505,000	
	財源内訳						
	国・道支出金	0	0	0	0	0	
	市の債	318,000	0	0	0	318,000	
	その他の	0	0	0	0	0	
一般財源	187,000	0	0	0	187,000		
予算	事業費	505,000	0	0	0	505,000	
	財源内訳						
	国・道支出金	0	0	0	0	0	
	市の債	318,000	0	0	0	318,000	
	その他の	0	0	0	0	0	
一般財源	187,000	0	0	0	187,000		
実績	事業費	495,275	0	0	-	495,275	
	財源内訳						
	国・道支出金	0	0	0		0	
	市の債	314,000	0	0		314,000	
	その他の	0	0	0		0	
一般財源	181,275	0	0		181,275		
事業費の進捗率		(H19実績 + H20実績 + H21実績 + H22予算事業費) / (計画事業費)				98.1%	
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)							
(全体)							
[19年度]							
[20年度]							
[21年度]							
[22年度]							